

# 血液事業

*Journal of the Society for Japanese Blood Programme*

## 目 次

|                               |              |
|-------------------------------|--------------|
| 第39回日本血液事業学会総会報告(1)           | 551          |
| 原著 新たな急速凍結装置の性能評価             |              |
| —凍結時間と凝固因子活性の比較—              | 石原 徹也ほか 557  |
| 献血ルームのスタッフによる低ヘモグロビン献血者への     |              |
| 栄養相談とそのフォローの有用性               | 高橋 明美ほか 565  |
| バッテリー式チューブシーラーの抜針前使用の安全性と     |              |
| 問題点についての検討                    | 佐々木宏美ほか 573  |
| 報告 血液型仮判定に関する考察               |              |
| —血液型未登録者の血液型申告調査から—           | 齊藤 京子ほか 581  |
| 医療機関からの意見を基にした業務改善 —血液事業の広域事業 |              |
| 運営体制に関するアンケート調査結果を受けて—        | 船津 理恵ほか 585  |
| セルフチェックとしてシーフテストを導入して—        | 大脇八重子ほか 589  |
| 献血運搬車室内の二酸化炭素濃度               |              |
| —蓄冷剤としてドライアイスを使用した場合の影響—      | 佐々木 大ほか 593  |
| 聴覚障害者を対象とした献血取り組みの経験          | 上青木加保里ほか 599 |
| 健康管理支援システム・プロウエルBDの使用経験       | 本田 豊彦ほか 605  |
| 献血会場外での体調不良の調査                | 桑野 秋江ほか 611  |
| 電光掲示板を用いた佐賀県赤十字血液センターからの情報伝達  | 田崎 稔ほか 615   |
| 佐賀県の高等学校保健体育関係教員における          |              |
| 献血思想の認識度調査結果                  | 吉村 博之ほか 619  |
| 関東甲信越ブロックにおける大規模ブロックとしての      |              |
| 血小板需給管理体制の状況について              | 中原 誠ほか 627   |
| シーフテスト導入による献血者の神経損傷・神経障害での    |              |
| 受診率および治療期間の変化                 | 甲斐 修子ほか 631  |
| 第38回日本血液事業学会総会〔報告〕            | 637          |